

2010 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 1 月 17 日作成)

小委員会名	環境振動性能設計ハンドブック刊行小委員会	主 査 名：石川 孝重 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (企画刊行運営委員会)	委員長名：久野 覚 主 査 名：井上 勝夫
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2011 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	・環境振動に対する居住性能を確保するための設計法を性能設計体系に位置づけ、設計実務において有用な環境振動設計ハンドブックを作成し刊行する。	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：	
	石川孝重 (日本女子大), 平田京子 (日本女子大)、野田千津子 (日本女子大) 小田島暢之 (竹中工務店), 片岡達也 (山下設計), 小泉達也 (大林組), 原田浩之 (三井住友建設), 日吉寛 (積水ハウス), 山下淳一 (日本設計), 吉松幸一郎 (梓設計), 川久保政茂 (円石コンサルタント), 川本聖一 (三菱地所ホーム)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2010 年度予算	49,500 円	ホームページ公開の有無：環境振動運営委員会の HP 内に議事録など公開 委員会 HP アドレス：環境振動運営委員会の HP よりアクセス

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1. 環境振動性能設計ハンドブック
講習会	1. 「環境振動性能設計ハンドブック」講習会 参加者数 120 名
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 「環境振動性能設計ハンドブック」の刊行 (達成) 2. 3.
委員会活動の問題点・課題	1. 本ハンドブックで網羅できなかった内容について、今度継続的に学会内の諸委員会にて検討していく必要がある。 2. 3.

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。